

Title	『史学』 第八九巻総目次
Sub Title	The consolidated content of volume 89
Author	
Publisher	三田史学会
Publication year	2021
Jtitle	史学 (The historical science). Vol.89, No.4 (2021. 2) ,p.121(435)- 123(437)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00100104-20210200-0121

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

『史学』第八九卷総目次

論文

計量と歴史記述

—イブン・アジャミーに関する基礎的考察(一)—

長谷部史彦(一)

植民地期のニューギニアにおける小嶺磯吉の活動に関する予察

—一九〇五年から一九一一年における収集活動を中心に—

臺 浩亮(一七七)

日露戦後日本の政府介入と超過需要

—VAR・VECモデルによる専売制度下食塩市場の分析—

前田 廉孝(三一五)

台湾澎湖県における宮廟の社会的機能について

—湖西郷南寮村の保寧宮を中心として—

渋谷 裕子(三五五)

産業化以前のバルセロナにおける家業と女性(二七七〇—一八二〇)

—絹産業ギルドの親方・職人とその妻、寡婦、娘たちの「結婚契約書」「遺言書」から—

山道 佳子(三八九)

史料紹介

一七世紀初期イングランドのエステイト管理と専門職

—トマス・クレイの著作から—

高橋 裕一(五五)

二〇一九年度三田史学会大会総合部会シンポジウム報告

「人間の心性・身体性の歴史を考える―古代・中世を中心として―」

序言

藤本 誠 (八一)

論文1 日本古代の心性史と環境史

三宅 和朗 (八三)

論文2 日本中世における身体論について

大喜 直彦 (一〇七)

コメント1

桐本 東太 (一一二)

コメント2 環境史の鍵概念としての主観性と史料探索の今後

赤江 雄一 (一三七)

コメント3 脱・人間中心主義の環境史

佐藤 孝雄 (一四七)

二〇二〇年度三田史学会大会シンポジウム

「東アジアのなかの帝国日本―食の交流から考える―」

序言 東アジアのなかの帝国日本―食の交流から考える―

岩間 一弘 (二二九)

さつまいもと帝国日本

藤原 辰史 (二四三)

帝国日本の台湾・関東州塩需給と流通主体

前田 廉孝 (二五九)

―一八九〇―一九一〇年代を中心に―

新刊紹介

山口徹編『アイランドスケープ・ヒストリーズ―島景観が架橋する歴史生態学と歴史人類学―』

近森 正 (二五七)

彙報

(二六一) (四三二)

第八九卷總目次

(四三五)

『史学』第八九卷總目次

一三三 (四三七)